



点字サークルはなびらから 点訳本2冊の寄贈



1月18日(土)、市内で活動している点字サークル「はなびら」から、川之江図書館に点訳本の寄贈が行われました。

今回寄贈したのは「チヨ子」(宮部みゆき 著)と「この国のけじめ」(藤原正彦 著)の2冊で、どちらもおよそ1年かけて訳されたものです。代表の石川千織さんは「点訳・校正作業とも時間がかかるので、少しずつですが、点訳本を増やしていきたいです」と話していました。



新聞コンクールと科学賞で県表彰 川之江高等学校の生徒が活躍



12月26日(木)、川之江高等学校藤井俊男校長、同校3年三好葉奈さん、同校3年科学部部長川上卓也君、同校1年科学部梶原陸慎君が県表彰受賞の報告に市長を表敬訪問しました。同校は「第4回いっしょに読もう!新聞コンクール」で学校賞、三好さんは奨励賞を受賞、「第57回日本学生科学賞県大会」で同校科学部が知事賞を受賞しました。



心肺蘇生とAEDによる適切な救命処置 三島高等学校に人命救助団体表彰



1月9日(木)、三島高等学校に対する人命救助団体表彰式が行われました。これは、昨年5月に校内で発生した救急事案に対し、同校生徒や教員が倒れた生徒に心肺蘇生とAEDの適切な救命処置を行い、その生徒の命を救った功績が認められたものです。同校では、例年教職員を対象に普通救命講習など精力的に取り組んでおり、特に今年度は教職員だけではなく、学校全体で取り組もうと保健体育授業の一環として、一年生を対象に救急講習を行っていました。



今治ライン工業(株)から 横断旗の寄贈



12月24日(火)、今治ライン工業株式会社からの横断旗寄贈式が行われました。これは、市内で道路工事に携わっていた同社から、横断旗が少なくなっている横断旗入れを見て提案していただいたもので、100本寄贈されました。



一筆に心を込めて 新春競書大会が開催



1月19日(日)、小学3年生から中学3年生の191人(小学生145人・中学生46人)が参加し、第3回四国中央市紙のまち新春競書大会が行われました。7月に開催される「書道パフォーマンス甲子園」を今後も継続的に盛り上げていこうと、市内低年齢層の書道人口拡大を図るとともに書の本質を同時に磨くべく、市と教育委員会が開催したものです。

大会では、配られた5枚の地元産半紙に、各学年別の課題を熱心に書き上げました。その後、1枚を提出し、書道家や市文化協会役員ら12人の審査員が審査しました。また審査中には、三島高等学校による迫力ある書道パフォーマンスが披露されたり、しこちゅ〜、ハローキティのキャラクターが登場し会場を盛り上げました。



(社)宇摩法人会から 絵本・紙芝居・国旗の寄贈



12月20日(金)、社団法人宇摩法人会から、合計で絵本156冊と紙芝居12巻が幼稚園や保育園に、国旗25枚が小・中学校に寄贈されました。この寄贈は平成14年から行われており、今回で12回目となります。

次号



広報3月号は、
3/1(土)に発行します

広報四国中央 2月号

(平成26年2月1日発行)

編集・発行 四国中央市役所 広報広聴係
愛媛県四国中央市三島宮川4丁目6番55号
0896-28-6000

Webサイト <http://www.city.shikokuchuoehime.jp/>
携帯サイト <http://www.city.shikokuchuoehime.jp/mobile/>